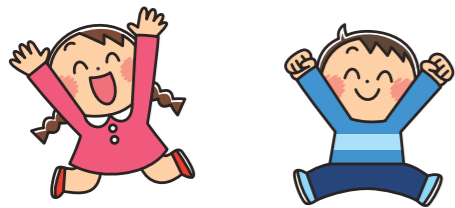


## 今年度の主な活動

### 1 全体活動

- (1) 総会 5月17日(土)
- (2) 理事会 3回
- (3) チビッ子カーニバル関連
  - ・事前研修会 11月9日(日)
  - ・チビッ子カーニバル 11月30日(日)
- (4) ジュニア・リーダー研修会 計6回
- (5) シニア・リーダー研修会 (中止)
- (6) 関東甲信越静地区子ども会ジュニア・リーダー研修会 8月9日(土)～11日(月)
- (7) 協賛事業運営参加
  - ・松本子どもまつり 5月3日(土)
  - ・青少年健全育成市民大会・「松本子どもの権利の日」市民フォーラム 11月16日(日)
  - ・長野県青少年健全育成県民大会
  - ・青少年の非行・被害防止全国強調月間街頭啓発
  - ・子ども・若者育成支援強調月間街頭啓発
- (8) 各種大会・研修会
  - ・長野県子ども会育成連合会総会
  - ・松本市平和記念式典
  - ・関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会
  - ・松本地方子ども会育成連絡会



### 受賞おめでとうございます

今年度、長年にわたり子どもたちの健全育成にご尽力された次の方が、表彰を受けられました。

◇長野県知事表彰(子ども・若者育成支援功労者)  
由井三佐子(城北)

◇松本市青少年健全育成市民大会表彰  
百瀬清子(入山辺)

◇松本市子ども会育成連合会会長表彰  
白井和夫(第三)  
久保田毅(庄内)  
中田充(中央)  
矢吹千江子(城北)  
徳竹優花  
(シニアリーダー会)

### 2 専門部活動

- (1) 総務部
  - ・三者懇談会 9月2日(火)  
テーマ:それぞれが抱える問題～困りごと共有会～  
出席団体:校長会、PTA連合会、子ども会育成連合会
  - ・子ども会育成連合会だよりの発行
- (2) 育成部
  - ・リーダー講習会事前研修会 6月29日(日)
  - ・リーダー講習会 7月19日(土)～20日(日)
  - ・リーダー講習会活動発表会 8月31日(日)
- (3) 安全環境部
  - ・安全講習会 10月2日(木)  
講師:子ども会シニア・リーダー会  
伊藤 拓実氏  
テーマ:子ども会KYTを学ぶ
  - ・育成者講習会 10月2日(木)  
講師:信州大学 総合人間科学系  
助教 横嶋 敬行氏  
テーマ:思いやりの心を育む



### 令和7年度役員

会長 永塚 博(波田)  
副会長 西口恵利子(庄内)  
百瀬清子(入山辺)  
矢崎 基(里山辺)  
会計 波多腰力(新村)  
監事 由井三佐子(城北)  
大野善章(安曇)

**総務部** 部長 小澤優一(中山)  
副部長 北原透(笹賀)

**育成部** 部長 大和田康子(芳川)  
副部長 中田充(中央)

**安全環境部** 部長 武居達朗(今井)  
副部長 倉科哲寛(神林)

# 松本市 子ども会育成連合会だよりの

第37号

令和8年3月1日

発行:松本市子ども会育成連合会 事務局:松本市こども若者部こども育成課

## かすがい 子は銚

松本市子ども会育成連合会 会長 永塚 博

タイトルは亡くなった母から教わったことわざです。古典落語にこれと同じ演目があり、母は落語が好きだったので、それでこのことわざを知ったのかもしれない。銚とは、ホチキスの針を大きくした形の木と木をしっかりと結びつける小さな釘のようなもの。子どもの存在が夫婦をしっかりつなぎとめる、という意味です。私は子どもたちをきっかけに地域の絆が強くなって、より楽しい世の中になればと思っています。

今の日本は、平和で自由があり、情報もあふれています。しかし一方で、便利になり、行政が社会の様々な問題を解決してくれるため、親族・隣近所の協力がなくても何とかできます。そして子どもも大人も仲良し世界に閉じこもりがちで、かえって生きづらさを抱えてしまうように見えます。

だからこそ、育成会活動は、子どもたちにとって世界を広げる場であってほしいと思っています。学校でも家庭でも出会えない仲間と遊び、自分の好きなこと・得意なことを見つけていく。大人が手を添えながら、子どもたちの興味・芽が伸びていくのを見守る。子どもたちが自分の得意なことと協力しあい、おもしろい活動にしていく。その積み重ねが、子どもたちの未来を豊かにし、地域の活力

にもつながっていくと考えています。

子どもたちは、大人が思う以上に人と人をつなぐ力を持っています。元気な声や笑顔が地域に響けば、自然と人は集まり、会話が生まれます。世代を超えて交流が生まれれば、地域は温かく、住みやすくなります。まさに子どもたちは、松本の未来をつくる「銚」です。

松本市の育成会活動は市内各地区出身の大学生・社会人のシニアリーダー、中学生・高校生のジュニアリーダーに支えられています。子どもたちはシニアリーダーやジュニアリーダーの活発な活動に生き生きと応えます。

私の出身地区の波田でも、育成会活動に中学生・小学生がスタッフとして参加してくれるようになりました。

私たち大人にできることは、その小さな銚が力を発揮できるように、背中をそっと押してあげることです。そして大人自身もまた、子どもたちに負けないように自分の世界を広げ、人生を楽しむ姿を見せていくことが大切だと思います。

子どもたちが多様な人との出会いの中で、自分らしい未来を描き、地域を盛り上げる存在へと育っていくことを願っています。これからも、皆さまと共に楽しい地域をつくっていきたくと思っています。

## 令和7年度 ジュニア・リーダー 研修会の様子



野外炊飯



KYTの練習



レクリエーション



ビニールロケットづくり



## 第54回 子ども会リーダー講習会



7月19日(土)～20日(日)に、美ヶ原少年自然の家で第54回子ども会リーダー講習会を実施しました。

各地区子ども会育成会から小学生23名が参加し、ジュニアリーダーの指導の下、KYT(危険予知トレーニング)講習、レクダンス講習、キャンプファイヤー、ウォークラリー等を体験しました。

松本市全域から参加した子どもたちが、学年や年齢を超えて互いに交流し、自然の中で活動することで、自主性や積極性を養うことができました。



## 第23回 チビッ子カーニバル

### 第23回チビッ子カーニバルに参加して

11月30日(日)に開催された、「第23回チビッ子カーニバル」にお手伝いで参加しました。開始後1、2時間程の来場者数はパツとしなかったが、昼を過ぎたら、未就学児や低学年の親子連れが目立ち始め、一気に会場内が賑やかになりました。

私はスタンプラリーを完了した子どもにお土産を渡す係でした。どの子も十分楽しんだと見えて、とても楽しそうで生き生きとして手を振って帰って行きました。未就学児から高学年生までの企画は、非常に大変だと感じた一日でした。関係者の皆さんお疲れ様でした。



## 三者懇談会 ～それぞれが抱える問題 困りごと共有会～

- 期 日 9月2日(火)
- 会 場 松本市教育文化センター
- 参加団体 校長会・PTA連合会・子ども会育成連合会

本年度の三者懇談会は、「それぞれが抱える問題～困りごと共有会～」のテーマで話し合いを実施しました。

松本市校長会、PTA連合会、松本市子ども会育成連合会から、計23名が懇談会に参加されました。

松本市子ども会育成連合会から、今回のテーマについて、育成連合会の理事を対象に「困りごと」に関するアンケートを実施した旨の活動報告がありました。アンケートは主に①PTA解散②部活の地域移行③人との繋がりの希薄化④防災についての4つの項目で行われ、各会の皆様にも共有し、今抱えている問題等を出してもらいました。PTA解散については、松本市PTA連合会からも現在非常に課題となっているということで、積極的な意見交換が行われました。その他、部活の地域移行や人との繋がりの希薄化等、皆さんが現在気になっている内容についても、各関係団体より貴重な情報交換が行われました。

最後に小澤総務部長総括とお礼の言葉で終了となりました。困りごとを共有し、各関係団体より貴重な情報や意見交換ができ、とても良い機会になりました。



## 安全講習会 ～子ども会KYTを学ぶ～

- 期日 10月2日(木)午前
- 会場 なんなんひろば

「子ども会KYT(危険予知トレーニング)」を学ぶ」をテーマとして、令和7年度の安全講習会が松本地方子ども会育成連絡会主催、松本市子ども会育成連合会安全環境部共催にて実施されました。

講師を松本市子ども会シニア・リーダー会の伊藤拓実さんをお願いし、概略についてご紹介をいただいた上で、各班でトレーニングシートを用い、危険の発見、重大な危険の絞り込み、具体的な対策の検討、行動目標の作成の各ステップを通じてKYTを実践し、検討結果について発表を行いました。KYTが子ども会行事等の危険回避に有益な方策であることを改めて認識するとともに、具体的な実践方法を学ぶ貴重な機会となりました。



## 育成者講習会 ～思いやりの心を育む～

- 期日 10月2日(木)午後
- 会場 なんなんひろば

松本地方子ども会育成連絡会の主催により令和7年度の育成者講習会が開催され、講師として信州大学総合人間科学系助教の横嶋敬行先生をお招きし、「思いやりの心を育む」とのテーマでお話をお聞きしました。

私たちが育てたいと考えている「思いやりの心」は、育み方を間違えると逆に子どもたちに大きなストレスを抱えさせてしまいかねないということで、学校教育等で育むべき思いやりの気持ちとはどのようなものなのか、そして思いやりの心のメカニズム、自律的な思いやりを育むにはどうすればいいのかなど、最先端の思いやりの動機研究の知見について研究結果のデータを踏まえ、科学的根拠に基づいてわかりやすく解説していただきました。

